
「肝硬度測定と血小板数を用いた、食道静脈瘤所見の推測と食道静脈瘤からの消化管出血のリスクに関する後方視的検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの検査データを用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年6月1日から2023年11月30日の期間に埼玉医科大学病院を受診し、慢性肝疾患と診断され、肝硬度測定検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

肝硬度測定と血小板数を利用して、食道静脈瘤所見を推測し、食道静脈瘤からの出血の危険性がある患者さんの効率的な検出方法について検討します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年2月19日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

年齢、性別、背景肝、肝疾患の成因、内服薬、実施されている血液検査値、カルテに記載されている自覚症状と臨床経過、腹部超音波と肝硬度の測定結果について、食道胃静脈瘤の形態別に解析を実施します。また、観察範囲内において、食道胃静脈瘤の累積増悪と増悪に関連する因子について解析を行います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である持田智が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

慢性肝疾患と診断された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	持田 智（研究責任者）
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	富谷 智明
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	今井 幸紀
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	中山 伸朗
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	水野 卓
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	菅原 通子
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	中尾 将光
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	安藤 さつき
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	打矢 紘
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	内田 義人
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	塩川 慶典
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	浅見 真衣子
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	淵上 彰
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	植村 隼人
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	相馬 直人
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	濱田 大祐
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	辻 翔平
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	倉田 隼斗
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	山田 俊介
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	佐藤 彩
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	碓氷 七瀬
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	内木 佳代子
埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科	神山 淳一

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

当院における研究者の利益相反については、埼玉医科大学病院 COI 管理委員会に申告するなどして適正に管理されています。

埼玉医科医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 持田 智

住所：350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1198（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：肝硬度測定と血小板数を用いた、食道静脈瘤所見の推測と食道静脈瘤からの消化管出血のリスクに関する後方視的検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 持田 智